

理事会議事録

0		
		

テーマ	大阪協会 令和3年 理事会
日時	令和3年10月20日（水曜日） 19:00 ~ 20:00
場所	大阪産業創造館 6階会議室
出席者	参加26クラブ（欠席 0クラブ）
資料	

議 事 内 容

■協会長挨拶（池田 協会長）

●みなさんこんばんは、コロナ禍により協会行事が中止の連続で、理事会についてもこれまでに3回しか開催できていません。また、行事としては、昨年は初釣り大会のみで、今年も春のSC大会だけしか開催できませんでした。ようやくコロナ禍も完全に収束までとはいかないものの、感染者数も減少し、少し気が楽になってきています。しかし、専門家によれば、必ず第6波が来るという予測で、まだまだ安心はできません。今後も感染対策をしながら行事を進めてゆきたいと思っています。24日（日）には協会の秋季大会が開催されます。審査を担当されるクラブの皆さんはコロナ対策を十分行い、密にならないよう、また、審査中も会話を控えていただくよう周知してください。約2年ぶりに釣り大会を行えることになりましたが、くれぐれも感染者が出ないよう気をつけていただきたいと思います。

■連盟10月通知事項について（池田 協会長）

- 11月連盟会議については、中止となりました。役員は周知ください。
- 11月7日（日）開催予定の、全日本SC選手権大会は連盟のコロナ大会中止基準により中止となりました。
- 11月21日（日）の第115回全日本カレイ選手権大会については、予定通り開催されます。
- 協会提出議案について、11月12日（金）提出となっていますので、後程、協議いたします。
- 連盟55周年記念釣大会については、残念ながら今年の開催は中止となりました。本日、記念品と参加費残金を各クラブに配布いたします。

■協会秋季大会について（PJ:アワジフィッシング）

- 集計が終わりましたので報告します。参加人数は128名です。
- 各会場の審査担当および立会クラブが決まりましたので連絡します。

・南 紀会場	参加者 21名	審査担当：長居フィッシング	立会：大阪アングラーズ
・熊 野会場	参加者 10名	審査担当：関西暁サーフ	立会：大阪釣友サーフ
・中 紀会場	参加者 36名	審査担当：なにわキャスターズ	立会：北斗サーフ
・下津井会場	参加者 11名	審査担当：滋賀投友会	立会：大阪投友会
・淡路島会場	参加者 6名	審査担当：淡路フィッシング	立会：OKAC
・淡路島南会場	参加者 30名	審査担当：西大阪サーフ	立会：大正サーフ
・高 知会場	参加者 14名	審査担当：レインマンサーフ	立会：大阪サーフ

●表彰および参加費の徴収については、11月理事会で行いますのでよろしくお願いします。また、審査時はマスク着用し、審査後はすみやかに帰宅していただくようお願いします。

●本日、会場責任クラブが決定しましたので、各クラブ会長宛に会場責任者の連絡先をメールでお知らせしますので、参加者に連絡をお願いします。また、各会場の集計表を責任者に送付しますので、大会終了後、結果を入力していただき、PJ（アワジフィッシング）もしくは事務局（上野）まで送付してください。

■第115回全日本カレイについて（上野 事務局長）

●11月21日（日）開催予定です。大阪協会の参加者は、12会場138名です。なお、受付はありませんので、釣り開始時間（午前5時）の違反や場所取りなどの違反行為が懸念されます。ポイントによっては、車横付けの場所等もありますので、お互いによく話しあってトラブルを起こさないようお願いします。

■大阪・兵庫合同納竿大会について（上野 事務局長）

●12月12日（日）開催予定です。昨年の大会が中止となりましたので、本年度も大阪協会がPJとなります。要項については昨年とほぼ同様ですが、コロナ禍を考慮し、例年のように参加者が揃っての表彰式は行わず、審査のみを行い、表彰については後日、協会単位で行うようにしたいと思います。また、表彰式を行わないのでラッキー賞はなしとします。なお、申込みは11月となっていますが、参加費については、後日徴収とします。

●審査場所については、従来行っていた芝生広場は、様々なアトラクション施設が建造されており使用できない模様です。また、駐車場内は休日であり、多数の車が往来すると思われます。駐車場端のトイレ付近のスペース（予定）を利用しようと思います。審査時は感染対策にご協力をお願いします。

■連盟提出議案について（上野 事務局長）

●昨年は、連盟会議が中止となり議案は提出しませんでした。本年度分についての議案はありませんか？意見がありませんので、本年度は議案なしで報告いたします。

■令和2年 大物名人戦について（湯浅 大物部長）

●8月22日の第10回大会が中止となったので、11月28日に開催したいと思います。また、11月28日に開催予定の第11回大会は来年度に第12回大会と合わせて開催したいと思います。意義ありませんか？
《拍手》 ありがとうございます。

●第10回大会要項ですが、エントリーは11月理事会にて再受付するので、8月に参加出来なかった方も新たにエントリーしてください。要項に若干の変更があります、今回は8月開催ということで、集合場所を印南SAとし、審査は紀ノ川SAとしていましたが、集合も審査も紀ノ川SAに変更しました。ご意見はありませんか？

【意見】8月開催時は夏休み期間でもあり、道路が混雑するので、審査を紀ノ川SAに変更しましたが、11月開催となれば、審査を印南SAではどうでしょうか？8月開催の場合は、夜釣りがメインとなりますが、11月開催では日中の釣りがメインになるので審査時間を遅くしてほしい。

【協議結果】集合、審査会場は紀ノ川SA、審査時間を14時～14時30分が決議された。

なお、審査後はすみやかに帰路に就いていただき、表彰は後日に実施します。

■その他（池田 協会長）

●会計より、本年度も赤字となる旨の報告がありました。赤字対策として現在検討しているのは、協会

誌「あげしお」の発行を、現行 年 4 回から年 2 回の発行とする案です。広告料についても各メーカーも掲載を渋っています。1 回の発行で 26 万円の費用が掛かりますので発行回数を減らし、経費削減をしたいと思っています。行事案内や緊急連絡などはメールまたは協会HPに掲載するように致します。

●救命着（自動膨張式）のガス使用期限切れが多数あると思われます。連盟で購入した方はかなりの期間が経っています。（ガス交換を実施された方は別）使用期限は 2～3 年と思われます。救命着のセンサー部に記載されているので各自で確認をしていただき、更新していただきたいと思います。命を守るものなので早急に確認（型番など）をしていただくようお願いします。各クラブで更新数をまとめて連絡をお願いします。

●全日本カレイで、審査場所にアルコール消毒液を設置すると要項に書かれています。参加する方は審査場所に設置してあるか、また審査場所が密となっていないか等をよく見ておいてください。

以 上